

5バンドアンテナ "CITY-Windom" 10, 12, 17, 20, 40 m

1. 製品に含まれるもの

アンテナ本体	1 pcs.
パッケージ	1 pcs.
説明書	1 pcs.

2. 定格

運用周波数	
40 m (SWR 1.4以下)	7,0-7,2 MHz
20 m (SWR 1.6以下)	14,0-14,35 MHz
17 m (SWR 4.4以下)	18.06-18.31 MHz
12 m (SWR 4.2以下)	24.9-25.14 MHz
10 m (SWR 1.4以下)	28-29,5 MHz
インピーダンス	50 Ohm
コネクタ	M型
耐入力	100 W (PEP)
エレメント長	20 m
重量	1.2 kg
偏波	水平



3. アンテナの構造について

高層建築に住むアマチュア無線家の共通の悩みは屋上にアンテナを設置できないことです。このため、設置にあたってアンテナワイヤを縛り付ける箇所が少なくて済むマルチバンドアンテナが望まれるわけです。しかし、W3DZZやWindomのようなアンテナでさえ、最低2箇所、そしてこのような場合、給電線とアンテナの角度を90度近くに保つのが困難になります。残された選択肢はロングワイヤ、しかし、チューナーと良好なアースが必要となります。また、運用周波数を変えるたびにチューンをとる必要があります。



このような問題点を解決するためにCity Windomは生まれました。給電用のケーブルの一部がアンテナワイヤを兼ねていることが特徴です。RFチョークにより給電ケーブルとアンテナワイヤの間には30dBのアイソレーションがあります。他、給電部のインピーダンスをトランスによって50オームに変換することにより40/20/17/12/10mバンド用のWindomアンテナとして動作します。

このアンテナは良好に動作します。受信におけるノイズレベルの低さが印象的です。マッチングトランスによってショートされているからでしょう。

WARCバンドでの動作も特筆ものです。春先の2月、17mバンドで多くのZLやYBと交信できました(訳注:もちろん、ヨーロッパから)15m高に設置してのフィールドテストでも良好な結果を示しました。ZD7とRSレポート"55"で交信できたことが記憶に残っています

4. アンテナ設置上の留意点

- アンテナを張る間隔として最低21m必要です。高さは最低でも10m。傾斜をつけることをお勧めします。
- 送電線の上には絶対に設置しないで下さい!
- アンテナの破断を防ぐために、給電側の反対側には"重り"などを用いてワイヤを張るようにしてください。
- アンテナの架設にあたっては、作業をやりやすくするため、給電側の反対側にロープを結わえて設置作業を行うことをお勧めします。
- アンテナの全長は、調整のために多少の余裕を持たせてあります。設置後、共振周波数を測定して長さを調整してください。ローバンドとハイバンドで、いちごっこになることもあります。FB DX!

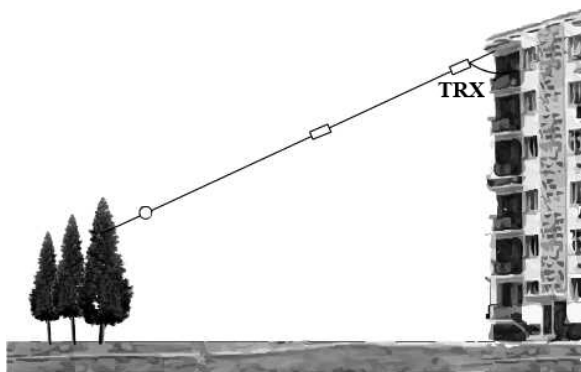
WiMo Antennen und Elektronik GmbH

Am Gäxwald 14, D-76863 Herxheim Tel. (07276) 96680 FAX 9668-11

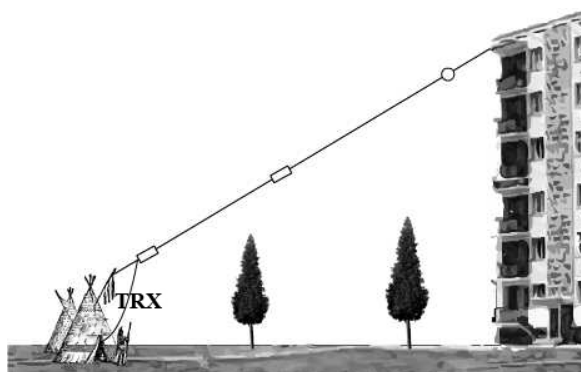
<http://www.wimo.com>

e-mail: info@wimo.com

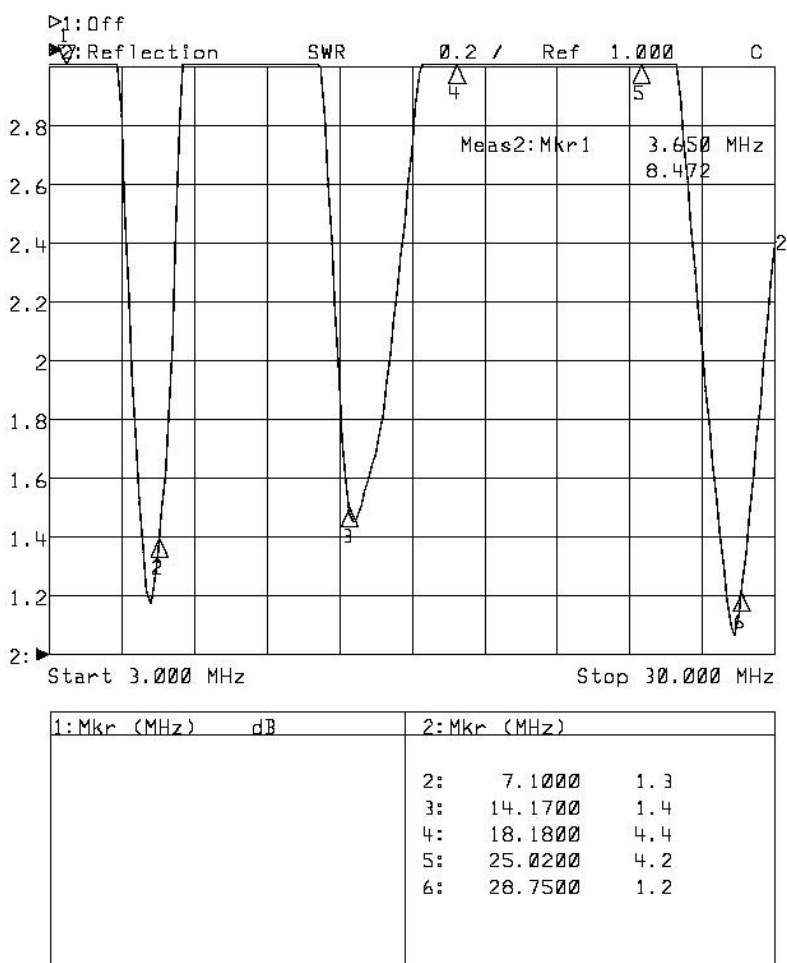
上から給電する場合



下から給電する場合



5. VSWR グラフ



6. 保証

- 6.1 本製品の保証についてはドイツ国内法を適用します。
- 6.2 以下の場合、保証は適用されません。
 - a) 説明書に従わない使用方法をされた場合
 - b) 輸送中の事故
 - c) ご自分で改造・修理された場合
 - d) メーカーのシールが破られている場合
 - e) 火災、落雷など天災による場合

WiMo Antennen und Elektronik GmbH

Am Gäxwald 14, D-76863 Herxheim Tel. (07276) 96680 FAX 9668-11

<http://www.wimo.com>

e-mail: info@wimo.com